

平成 30 年度 第 1 回
長野市住宅対策審議会議事録要旨

日時：平成 30 年 5 月 22 日
午後 1 時 30 分から午後 2 時 40 分

場所：第二庁舎 8 階 282 会議室

長野市建設部住宅課

長野市住宅対策審議会委員

金井	隆子	(社会福祉法人 長野市社会福祉協議会 常務理事)
高木	正雄	(長野商工会議所 常議員 総務副委員長)
田守	伸一郎	(信州大学工学部建築学科 教授)
市川	昇	(一般社団法人 長野県宅地建物取引業協会長野支部 支部長)
池森	梢	(一般社団法人 長野県建築士会長野支部 女性建築士委員)
林	明範	(長野建設事務所 建築課長)
小山	三千代	(市営住宅 入居者)
山崎	百合子	(市営住宅 入居者)
田中	幸廣	(社会福祉法人 ながのコロニー 理事長)
北澤	百代	(長野市地域女性ネットワーク 会員)
柄澤	永子	(公 募)
込山	美奈子	(公 募)
柳澤	征人	(公 募)

(敬称略)

平成30年度第1回長野市住宅対策審議会議事録要旨

日時：平成30年5月22日 午後1時30分から午後2時40分まで

場所：第二庁舎8階 282会議室

事務局

平成30年度第1回住宅対策審議会を開催いたします。

次第に従い進行させていただき、その後返目団地の現地視察も含め、終了を午後4時頃の予定としております。

本審議会の会議議事については「審議会等の会議の公開に関する指針」により、原則公開とし、会議結果の概要についても、市のホームページ等で市民に開示します。

委員紹介と
委嘱書交付

【審議会委員の紹介】及び【委嘱書交付】

金井建設
部長

【挨拶】

第一回長野市住宅対策審議会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。委員の皆様にはご多忙の中ご出席いただきありがとうございます。

ただ今は、建築・商工関係や福祉関係などの分野においてご活躍されている皆様に『長野市住宅対策審議委員』の委嘱書を交付させていただきました。

これから約2年間にわたり本市の住宅施策についてご審議をいただきますが、よろしく願いいたします。

さて、本市における住宅施策を展開する上で、今後10年間の基本方針となる、「長野市第三次住宅マスタープラン」を本年2月に策定いたしました。マスタープランの策定にあたりましては、本審議会にて延べ8回の審議をいただき、委員の皆様から貴重なご意見を頂戴したところであり、策定に関わった委員の皆様方に改めて御礼を申し上げる所でございます。

新たな住宅マスタープランは、少子化対策を踏まえた子育て世帯への対応、増え続ける空き家対策を新たな施策に加え、これまで建替え重視としていた市営住宅の供給方針を、改善等による長寿命化に転換を図るといった内容が盛り込まれたところでございます。

また、本年1月には、「長野市公営住宅等ストック総合活用計画」に基づき、建物全体のリニューアル工事を進めてまいりました、市営住宅返目団地25-2号棟の工事が完成いたしました。工事中、団地内の別の建物等に仮住まいをお願いしていた12世帯の入居者の皆様も、改修後の住宅に戻り生活を送っているほか、5月の市営住宅の入居募集で1DK2戸を募集しましたが、エレベーターが設置された団地ということで人気が高く17名からの応募があり、今後の団地の活性化が期待される所でございます。

さて、本日の審議では、新たな委員さんもいらっしゃいますので、「長野市第三次住宅マスタープラン」の概要について事務局から説明させていただき、その後、市営住宅返目団地へ移動し、市営住宅の現状と全面リニューアル工事を行った建物を視察していただく予定となっております。

委員の皆様には、長野市の住宅施策について、専門的な見地、あるいは市民目線

からご意見をいただき、「幸せ実感都市『ながの』の実現をめざした住まい・住環境・住生活の充実」に向けご審議いただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

事務局
自己紹介

【事務局職員 自己紹介】

事務局

委員の皆様の中から、本審議会の会長の選出をお願いしたいと存じます。
選出につきましては、「長野市執行機関の附属機関の設置等に関する条例」第5条第1項により、「附属機関に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。」となっております。
委員の皆さまにご討議いただき、会長をご決定願えればと考えておりますが、何かご意見等がございましたら、ご発言いただけますでしょうか。

田中委員

名簿を拝見しまして、学識経験が豊富であります信州大学工学部教授の田守伸一郎さんが会長に適任だと思いたしますがいかがでしょうか

事務局

田中委員から、田守伸一郎委員を審議会会長に推薦しますというご提案がございましたが、皆さまいかがでしょうか。

各委員

【異議なし】

事務局

皆さまのご賛同をいただきましたので、本審議会の会長を信州大学工学部 建築学科教授 田守伸一郎様に、決定させていただきます。よろしくお願いいたします。
長野市住宅対策審議会 田守会長より挨拶をお願いします。

田守会長

【会長挨拶】

信州大学の田守といいます。これから2年間よろしくお願い致します。先ほど、建築の分野に造詣が深いといわれ推薦いただきましたが、私は構造のことはよく知っていますが計画環境のことは、皆様のご助言をいただき進めていきたいと思っていますので、よろしくお願い致します。

事務局

次に、会長の職務代理人についてですが、「長野市執行機関の附属機関の設置等に関する条例」第5条第3項により、「会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名した委員が、その職務を代理する。」となっております。
田守会長、ご指名をお願いします。

田守会長

それでは、私の弱い分野である計画環境方面のサポートをいただきたいということで、建築士会からおいでいただいている池森梢委員を会長の職務代理に指名したいと思いますが、皆さまいかがでしょうか。

各委員 【異議なし】

田守会長 池森委員、よろしくお願ひします。

事務局 それでは、池森会長職務代理より、自席で挨拶をお願ひいたします。

池森会長 【挨拶】

職務代理 今、設計事務所をしまして、主に住宅の設計をしています。今回初めて委員になりまして、わからないところが多いですがよろしくお願ひします。

事務局 はじめにご報告ですが、本審議会の開催にあたりましては、「長野市執行機関の附属機関の設置等に関する条例」第6条第2項の規定により、「委員の半数以上が出席しなければ開催できない」となっておりますが、本日は12名の委員が出席しておりますので会議は成立いたします。

また、冒頭でも申し上げました、会議の公開についてですが、この後、本日の協議内容を議事録として取りまとめ、市ホームページ等で公開することとなります。

議事録は、全ての内容を一字一句記録する方式ではなく、委員の皆様のご発言の主旨を取りまとめた“議事録要旨”となります。

この議事録の確認につきましては、議事録がまとめ次第、会長及び会長がその都度指名する委員2名に、ご確認いただき、両委員のご署名をもって承認としておりますので、あらかじめご了承願ひします。

それでは、審議を進めさせていただきます。

「長野市執行機関の附属機関の設置等に関する条例第6条第1項の規定により、「会長が、会議の議長となる。」となっておりますので、田守会長に、議事の進行をお願ひいたします。

田守会長 只今、事務局より会議の公開について説明がありましたが、公開することにより、会議の進行に著しい支障が生じると認められる場合など、公開できない理由が明らかな場合には、非公開で会議を行うこともできますので、お含みをいただき、進めてまいりたいと思います。

それでは、議事に入ります前に、本日の会議についての議事録を確認していただく委員を決めたいと思います。

今回は、市川委員と、林委員にお願ひしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

各委員 【異議なし】

田守会長 それでは、審議に入ります。

円滑に会議が進行できますよう、皆様のご協力をお願ひします。

では、「(1)長野市住宅対策審議会について」、事務局からお願ひします。

事務局 【事務局説明(1)長野市住宅対策審議会の進め方】

田守会長 それでは、ご意見・ご質問等をお願いします。ご質問のある方は挙手をお願いします。

各委員 【意見なし】

田守会長 質問がないようですので、続きまして「(2) 長野市第三次住宅マスタープランの概要について」、事務局からお願いします。

事務局 【事務局説明(2) 長野市第三次住宅マスタープランの概要について】

田守会長 それでは、ご意見・ご質問等をお願いします。ご質問のある方は挙手をお願いします。

田守会長 概要版の8ページの市営住宅の供給目標というところで「10年後の管理戸数については、3,050戸とし、」との記述がありますが、3,050戸とは戸建てと集合住宅を合わせた合計ということでしょうか。

事務局 はい。そのとおりです

田守会長 市営住宅の供給目標を年間100戸、10年間で1,000戸増やしてトータルで3,050戸にするということでしょうか。

事務局 市営住宅の供給目標の戸数というのは、募集する戸数を示します。
現在、3,000数百戸の市営住宅がありますが、新しく1,000戸の市営住宅を新築していくということではなくて、毎年引っ越し等で空き家になったところに、募集をかけていく戸数を年間100戸、10年間で1,000戸を供給していくという意味になります。

田守会長 新築することについては考えていないのですか。

事務局 新築住宅については、7ページの長寿命化が困難な団地の建替え事業の推進というところにあります。上松東団地、犀南団地を考えています。こちらは今ある団地を壊して新しい建物を作ることとなります。

田守会長 了解しました。

田守会長 質問がないようですので、続きまして「(3) 長野市の市営住宅の現状」について事務局からお願いします。

- 事務局 【事務局説明（3）長野市の市営住宅の現状(市営住宅返目団地整備事業)】
- 田守会長 それでは、ご意見・ご質問等をお願いします。ご質問のある方は挙手をお願いします。
- 田守会長 従前団地の平面図を見ると同じスパンの6戸の住戸がありますが、改修後は住戸の境目の位置を動かしているのでしょうか
- 事務局 従前団地は階段室の中間に住戸の境がありますが、これをぶち抜いて、住戸の境目を変えて、間取りを変えました。
- 田守会長 了解しました。
- 池森会長
職務代理 断熱材の基準をどのくらい上げたのでしょうか
- 事務局 この建物は外断熱を採用しまして、ペアガラス等を設置しています。そのため断熱性能はかなり向上しています。
- 池森会長
職務代理 了解しました。
- 田守会長 この建物は昭和51年築ということで、耐震改修をしているのでしょうか。又ISはいくつですか
- 事務局 耐震診断をしたところ、耐震基準がクリアーされていまして。IS 0.6は超えています。
- 田守会長 了解しました。
- 田守会長 質問がないようですので、全体を通して、ほかに、ご質問・ご意見がありますか。
- 各委員 【意見なし】
- 田守会長 ないようですので、以上をもちまして、本日の審議は、全て終了いたします。
- それでは、6その他で、事務局から連絡事項等をお願いします。
- 事務局 【事務局説明 今後の審議予定】
次回審議会の日程についてご案内いたします。

第1回審議会議事録要旨

先ほどもご説明申し上げましたが、次回は市営住宅の入居基準の見直しに関する
ことについて、ご審議をお願いしたいと思っています。

昨年、審議会にもお諮りし、この2月から3DKの市営住宅に単身者が入居でき
るよう基準の見直しを行いました。その応募状況や課題をご説明し、さらなる
入居基準の見直しなどについてお諮りしたいと考えております。

実施から約半年間の実績の分析などを行い、8月頃に第二回目の審議会を開催
したいと思っています。

日程につきましては、おおよそ1ヶ月前には、委員の皆様にもお伝えする予定
でございます。

田守会長

事務局からの連絡事項は以上のようなので、これをもちまして、本日の審議
を終了し、議長をおります。

事務局

ありがとうございました。

第1回住宅対策審議会につきましては、以上で終了といたします。

第1回住宅対策審議会議事録要旨を確認しました。

平成 10 年 6 月 12 日
長野市住宅対策審議会委員

氏名

山崎 昇

平成 20 年 6 月 12 日
長野市住宅対策審議会委員

氏名

林 明彦